

育成経営体の公表情報

(様式3)

公表年月日	商号又は名称	代表者氏名	主たる事務所の所在地	電話及びFAX番号	E-mail	ホームページ等URL	認定事業主
令和7年6月30日	木原造林株式会社	中松 裕	東京都新宿区市谷砂土原町二丁目2番地	03-3260-1651 03-3260-1650	—	http://www.kiharazourin.co.jp	—
			主たる事務所の所在地	電話及びFAX番号	E-mail	ホームページ等URL	認定事業主
			三重県津市美杉町竹原258 (美杉事務所)	059-262-3011 059-262-5322	kihara.m@za.ztv.ne.jp	http://www.kiharazourin.co.jp	○

1. 基本情報

① 組織形態

会社	協同組合等	森林組合	個人事業主	その他
○				()

② 設立年月日

昭和 10 年 4 月 1 日 設立

③ 事業の種類

造林	素材生産	製材	その他
○	○		()

④ 資本金(出資金)

千円
50,000

2. 雇用の状況

現場作業職員数 (うち常用)	事務系等職員数 (うち常用)	雇用管理者の 選任の有無	雇用に関する 文書交付の有無	現場作業職員の社会・労働保険等への加入状況					
				労災保険	労災保険料率	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	退職金共済等
5 人 (5 人)	人 (人)		有	5 人	6 %	5 人	5 人	5 人	4 人

5年後の見込み

6 人 (6 人)		有	有	6 人		6 人	6 人	6 人	6 人
---------------	--	---	---	-----	--	-----	-----	-----	-----

3. 技術者・技能者の数

みえ森林・林業アカデミー修了者			フォレスト ワーカー	フォレスト リーダー	フォレスト マネージャー	森林施業 プランナー	森林作業道作設オ ペレーター	技術士	技能士	林業技士	フォレスター (森林総合監理士)	林業架線作業主任 者免許取得者	その他 ()
ディレクター	マネージャー	プレーヤー											
人	1 人	人	1 人	1 人	人	人	人	人	人	人	人	2 人	人

5年後の見込み

人	1 人	人	1 人	2 人	1 人	人	人	人	人	人	人	3 人	人
---	-----	---	-----	-----	-----	---	---	---	---	---	---	-----	---

その他技術的情報

ツリークライミング技術の習得や大型ドローンの導入による新しい技術の取得を行っている。
--

4. 林業機械の保有状況

グラップル	プロセッサ	ハーベスタ	フォワーダ	スイング ヤーダ	タワー ヤーダ	フェラー バンチャ	スキッダ	集材機	トラック (4 t)	その他 ()	その他 ()	その他 ()
5 台	1 台	台	2 台	1 台	台	台	台	3 台	1 台	台	台	台

5年後の見込み

5 台	1 台	台	1 台	台	台	台	台	台	1 台	台	台	台
-----	-----	---	-----	---	---	---	---	---	-----	---	---	---

5. 事業量等（事業量、事業区域、生産量の増加又は生産性の向上等）

事業期間 【直近の事業年度：令和6年4月1日～令和7年3月31日】
【5年後の事業年度：令和11年4月1日～令和12年3月31日】

※ 直近の事業所年度の実績及び5年後の事業年度の見込みを記載してください。

直近の年 （基準）	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の林業の事業量 ()	事業区域	素材生産の請負がある場合は、主な請負業者名を記載	造林の請負がある場合は、主な請負業者名を記載
		主伐			間伐			植付(ha)	下刈り(ha)	その他 ()				
	指標	面積(ha)	材積(m3)	生産性(m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	生産性(m3/人日)							
	直営	3.50	1,977	3.95	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	三重県 四日市市他 26市町		徳田林産
	請負	0.00	0		0.00	0		0.00	0.00	0.00	0.00			
	合計	3.50	1,977		0.00	0		0.00	0.00	0.00	0.00			
材積計		1,977												

5年後の見込み	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の林業の事業量 ()	事業区域	素材生産の請負がある場合は、主な請負業者名を記載	造林の請負がある場合は、主な請負業者名を記載
		主伐			間伐			植付(ha)	下刈り(ha)	その他 ()				
	指標	面積(ha)	材積(m3)	生産性(m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	生産性(m3/人日)							
	直営	5.00	3,000	7.50	0.00	0	0.00	20.00	0.00	0.00	0.00	三重県 四日市市他 26市町		徳田林産
	請負	0.00	0		0.00	0		0.00	0.00	0.00	0.00			
	合計	5.00	3,000		0.00	0		20.00	0.00	0.00	0.00			
目標とする項目			✓				← ※目標として設定するものについて「目標とする項目」欄にチェックしてください。							
材積計		3,000 51.7%												

※主伐及び間伐の計画がある場合、増加率（％）は目標とする項目について合算した数値を記載しています。

以下の6～14の項目の□欄について、該当する箇所にチェックしてください。
※ その他の取組等がある場合には、（ ）内に記載するとともに、該当する箇所にチェックしてください。
※ 該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。（添付書類で確認できる場合は省略できます）

6. 生産管理又は流通合理化等

	取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある			取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある		
①適切な生産管理						②原木の安定供給・流通合理化等				
・作業日報の作成・分析による進捗管理や 工程の見直し	☒	☐	☐	(年後)		・製材工場等需要者との直接的な取引 直接的な取引の相手先名 【	☐	☐	☐	(年後)
・作業システムの改善	☒	☐	☐	(年後)		・とりまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷 とりまとめ機関名 【	☐	☐	☐	(年後)
・その他 ()	☐	☐	☐	(年後)		・森林所有者や工務店等との連携	☐	☐	☐	(年後)
						・その他 (現場で行う材木の仕分けを省略している。)	☒	☐	☐	(年後)

①②のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。
①各現場単位で作業工程・作業状況を日報へまとめ分析し、生産性の向上に取り組んでいる。②A材B材の仕分けを市場に任せることで現場労力の削減し、木材の安定供給と流通の合理化を行っている。

7. 造林・保育の省力化・低コスト化

	取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある	
・伐採と造林の一貫作業システムの導入	☒	☐	☐	(年後)
・コンテナ苗等の使用	☒	☐	☐	(年後)
・低密度植栽	☐	☐	☐	(年後)
・下刈りの省略	☒	☐	☐	(年後)
・その他 (大型ドローンによる荷運び)	☐	☒	☐	(1 年後)

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

社有林での皆伐時には全木で集材し、山に枝やタンコロを残さない事により後の地植え・植栽を省力化・低コスト化に繋げている。また作業道を利用し林内作業車で苗木などの運搬に利用している。今年度には大型ドローンの導入によるさらなる効率化も行う。
※林内作業車は作業員の移動手段である2tダンプで運ぶため、回送費はかからない。
作業道の直し等、伐後の仕上げ作業と並行して植栽を進めるシステムを採用している。

8. 主伐後の再造林の確保

	有している	1年以内に 整備する予定	整備する 意向がある	
・主伐及び主伐後の再造林を、直営施業又は他者 への請負により実施する体制	☒	☐	☐	(年後)
・主伐及び主伐後の再造林を、連携する他の民間 事業者と一体的に実施する体制 連携する相手等の名称 【	☐	☐	☐	(年後)
・自己所有森林における主伐後の適切な更新の実施	☒	☐	☐	(年後)
・他者所有森林での主伐にあつては、森林所有者等 に対する事前の適切な更新の働きかけ	☐	☐	☐	(年後)

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

主伐及び主伐後の再造林は、請負で実施できる体制が確保できている。自社所有林では主伐後の適切な更新を実施している

9. 伐採・造林に関する行動規範の策定等

	策定等している	1年以内に策定等する予定	策定等する意向がある	
・独自の行動規範等の策定・遵守	☐	☐	☐	(年後)
・所属団体や県・市町等が策定した行動規範等の遵守	☒	☐	☐	(年後)
他者が策定した行動規範等の場合の策定主体名	【 】			

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

三重県が策定した「主伐・再造林にかかるガイドライン」に記載のある事業実施の際に関係する項目について、必要とされる手続きや作業手順、各種確認行為等を適切に実施しています。

10. 素材生産や造林・保育の実施体制の確保

	3年以上	1年以上	1年未満	実績なし
・素材生産の事業実績	☒	☐	☐	☐
・造林・保育等の事業実績	☒	☐	☐	☐
・三重県内の森林における森林施業の実績 (森林施業：素材生産、造林・保育等)	☒	☐	☐	☐

11. 雇用管理の改善及び労働安全対策

①雇用管理の改善

	取り組んでいる	1年以内に取り組む予定	取り組む意向がある	
・現場作業職員の常用化	☒	☐	☐	(年後)
・現場作業職員への月給制の導入	☒	☐	☐	(年後)
・計画的な研修実施などの教育訓練の充実	☒	☐	☐	(年後)
・社会保険・退職金共済等への加入等、 福利厚生の実施	☒	☐	☐	(年後)
・その他 ()	☐	☐	☐	(年後)

①②のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

①現場作業員は基本常用化しており、希望があれば月給制で契約している。現場職員は必要な各種資格の取得により育成を行っている。
また全社員の社会保険への加入を行っている。入社から3年経過した社員は退職金共済への加入も行っている。

②毎月安全会議や各安全講習会への積極的参加を行っている。
入社時より労働保険にも加入している。リスクアセスメントや防護服等の着用も安全会議や現場の巡回により徹底している。

②労働安全対策等

	取り組んでいる	1年以内に取り組む予定	取り組む意向がある	
・現場作業職員等への安全衛生教育の実施	☒	☐	☐	(年後)
・労働保険への加入 (一人親方の特別加入を含む)	☒	☐	☐	(年後)
・リスクアセスメント	☒	☐	☐	(年後)
・防護具等の着用の徹底	☒	☐	☐	(年後)
・作業現場の安全巡回	☒	☐	☐	(年後)
・労働安全コンサルタント等専門家による 安全診断・指導	☒	☐	☐	(年後)
・その他 ()	☐	☐	☐	(年後)
・過去3年以内に死亡労働災害が発生していないか	☒	☐	☐	
・休業4日以上を負傷労働災害が、現場従業員総数の 20%以上の割合で、直近の3年間連続して発生していないか	☒	☐	☐	

12. 環境への配慮

- ・環境に配慮した取組

取り組んでいる ☒ 1年以内に
取り組む予定 ☐ 取り組む
意向がある ☐ (年後)

上記取組の具体的内容を記述してください。

伐採木の流出防止対策として、谷筋には伐採木を残置しないよう努めると共に、生分解性のチェーンオイルを使用している。また、ゴミ等は必ず持ち帰り適切な処分をする。
森林経営計画に基づく施業により森林環境の健全化を図っており、一部社有林は一般社団法人緑の循環認証会議（SGEC）の認証森林として認証されている。

13. 人材の育成

- ・計画的な技術者の育成等に対する取組

取り組んでいる ☒ 1年以内に
取り組む予定 ☐ 取り組む
意向がある ☐ (年後)

上記取組の具体的内容を記述してください。

積極的必要資格の取得に取り組み、現場業務や管理業務など様々な仕事に取り組むことで林業従事者としての総合力育成を行っている。

14. コンプライアンスの確保

- ・業務に関連して法令に違反し、代表役員等や一般役員等が逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起されたときから1年間を経過していない者ではない ☒ はい ☐ いいえ
- ・業務に関連して法令に違反した場合は、再発防止に向けた取組を確実に行う ☒ はい ☐ いいえ
- ・国、都道府県又は市町村から入札参加資格の指名停止を受けていない ☒ はい ☐ いいえ

- ・森林の経営管理を適切に行うことができない者又は森林の経営管理に関し不正もしくは不誠実な行為をする者ではない ☒ はい ☐ いいえ
- ・破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者や暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第32条第1項各号に掲げる者等ではない ☒ はい ☐ いいえ
- ・9の行動規範等に違反した行為をする者ではない ☒ はい ☐ いいえ

15. その他、地域への貢献、表彰実績等に関する情報

その他事業体情報
春の美化ボランティア活動への参加 一部所有林のSGEC認証森林への登録